

バックカントリーツアー



ゲレンデから少し離れ、本格的に裏磐梯バックカントリーを楽しむ「バックカントリーツアー」。確かな体力と歩行・滑走技術、装備（そして、お互いの信頼関係もね！）が必要となります。極上の雪質と地形、植生が生み出すハーモニーが、あなたの魂を揺さぶることでしょう。

「バックカントリーツアー」のご案内

- (1) バックカントリーツアーは、以下の4つのプログラムで構成されています。
 - ・ バックカントリーLevel1
 - ・ バックカントリーLevel2
 - ・ バックカントリーLevel3
 - ・ バックカントリーLevel4
- (2) 各プログラムとも基本的にスノーボード向けですが、**スキーマーもご参加いただけます**。ただし、「サイドカントリー1日コース」以上のレベルのツアーについては、**装備表**をご覧くださいの上でスキーの装備をご自身で判断できる方に限らせていただきます。
- (3) 最少催行人数は3名です。また、定員は以下のとおりです。
 - バックカントリーLevel1~2：定員7名
 - バックカントリーLevel3~4：定員5名
- (4) 参加費には山岳保険代が含まれません。**バックカントリースノーボード・スキーに適用される、ケガの治療費用および遭難捜索費用が補償される山岳保険に必ずご加入ください**。
当日は山岳保険の加入を証明できる書類を忘れずにお持ちください。保険未加入の方はご参加いただけません。
- (5) 参加費のお支払いにつきましては現地での現金精算となりますので、できるだけ**釣銭がいらぬようご協力をお願いいたします**。
- (6) コースによってはリフト代や駐車場代等が別途必要になる場合がございます。
- (7) **1day ツアーに連日でご参加いただいた場合、連日参加特典として料金から1日あたり1,000円引^{※1}**となります。

※1 特別価格のツアーについては適用されません。また、他の割引との併用はできません。

- (8) **ヘルメット、ボードを装着できるザック^{※2}、スノーシュー^{※3}、伸縮式ストック、雪崩ビーコンは必携**です。レンタル（有料）をご希望の方は参加申し込みの際に併せてお申し込みください。
- ※2 スプリットボードの場合はボードを装着できなくても可。ただし、スキーが装着できることが望ましい。
- ※3 スプリットボードの場合は不要。
- (9) **持ち物については、装備表（9～10 ページ）で必ずご確認ください**。必須装備（◎がついたもの）は個人が携帯する装備ですので、夫婦・カップル・友人同士で共同で持つということがないようお願いいたします。
- 安全管理上、装備が不足している場合は参加をお断りする場合がございますのでご注意ください。^{※4}
- ※4 その場合、当日キャンセルとしてキャンセル料を頂戴いたします。
- (10) **ゾンデ（プローブ）、スコップ（ショベル）**をお持ちの方は必ずご持参ください。バックカントリーLevel2 以上では必須装備となります。
- (11) 天気にもよりますが、昼食時間はゆっくり取りますので簡単な調理をしても結構です。ただし、調理せずに食べられるものも必ずご用意ください。
- (12) 電車・バス等、**公共交通機関をご利用の方**については、指定の時間（コースによって異なります。）に「もくもく自然塾ガイドセンター」にお越しいただければ集合場所まで無料送迎いたしますので、参加申し込みの際にお申し出ください。
- (13) 各宿泊施設からスキー場までの移動は、スキー場のシャトルバスも利用可能な場合もございます。
- シャトルバスの時刻や発着所につきましては、スキー場または宿泊施設にお問い合わせください。
- (14) 自家用車でお越しの方は、必ずスタッドレスタイヤやチェーンの装着をお願いいたします。
- (15) **ルートは**、基本的に開催日前1週間以内に担当ガイドが下見をし、当日までの天候、積雪等の気象条件から**当日決定**します。
- (16) **GPS およびその機能を有する機器によるログ録り行為は一切お断り**いたします。ただし、2万5千分の1地形図とコンパスの持ち込みは歓迎いたします。
- (17) 流し撮り等、**ツアールートが特定できるような動画撮影は一切お断り**いたします。

バックカントリーツアーの参加条件

プログラム	基本参加条件 (ツアールートによっては条件が追加される場合あり)
バックカントリー Level1	以下の条件を満たす方。 (1) 「サイドカントリー1日コース」で1ルート以上経験している。 (2) 担当ガイドから合格判定を受けた。 (3) バックカントリースノーボード・スキーに適用される、遭難 捜索費用が補償される山岳保険に加入している。
バックカントリー Level2	以下の条件を満たす方。 (1) 「バックカントリーLevel1」で2ルート以上経験している。 (2) 「雪山登山基礎講習」の知識編および装備編（または、この 5年以内に「雪山登山基礎講習」もしくは同様の講習）を受講 している。 (3) 今シーズン中に1回以上「バックカントリーLevel1」に参加 している。 (4) 担当ガイドから合格判定を受けた。 (5) バックカントリースノーボード・スキーに適用される、遭難 捜索費用が補償される山岳保険に加入している。
バックカントリー Level3	以下の条件を満たす方。 (1) 「バックカントリーLevel2」で2ルート以上経験している。 (2) 今シーズン中に1回以上「バックカントリーLevel2」に参加 している。 (3) 担当ガイドから合格判定を受けた。 (4) バックカントリースノーボード・スキーに適用される、遭難 捜索費用が補償される山岳保険に加入している。
バックカントリー Level4	以下の条件を満たす方。 (1) 「バックカントリーLevel3」でアイゼンが必要なルートを経験 している。 (2) 今シーズン中に1回以上「バックカントリーLevel3」に参加 している。 (3) 担当ガイドから合格判定を受けた。 (4) バックカントリースノーボード・スキーに適用される、遭難 捜索費用が補償される山岳保険に加入している。

<ご注意ください！>

- (1) 裏磐梯エリアは少々難易度が高く、他エリアで経験があっても苦勞される方がいらっしゃいます。
 当塾のツアーに初めて参加される方は、まずは「サイドカントリー半日体験コース」から
ご参加いただくことをお勧めしております。

- (2) 「バックカントリーツアー」にご参加いただいている方が、シーズン途中またシーズンを跨いで**道具を変更する場合**（スノーシューからスプリットボード、スノーボードからスキーなど）は、**以前の合格判定は無効**となります。再度「サイドカントリー 1日コース」にご参加いただき、その道具で合格判定を受けてください。
- (3) 飛び級制度はありません。

バックカントリーLevel1



裏磐梯バックカントリーライダーは、オープンバーンよりもむしろタイトなツリーランにエクスタシーを感じます。ここで裏磐梯バックカントリーにハマるといふ方も多い定番ルートがついに登場。ハイク時間は2~3時間程度（雪が深い場合は5時間以上!）のルートです。

【対象】 下記の条件を満たす方。

- (1) 「サイドカントリー1日コース」で1ルート以上経験している。
- (2) 担当ガイドから合格判定を受けた。
- (3) バックカントリースノーボード・スキーに適用される、**遭難捜索費用が補償される山岳保険**に加入している。

【開催日】 2021年12月25日（土）～2022年4月10日（日）の期間で、**参加条件を満たしている方3名様から開催**

※担当ガイドのスケジュールとの相談になります。

【ルート】 吾妻西エリア（滑走技術★★★ 登行技術★★）
 磐梯エリア（滑走技術★★★ 登行技術★★★）
 安達太良東エリア（滑走技術★★★ 登行技術★★★）
 開催時期によって利用できるルートが異なります。

[体力度] ★★★☆ ~ ★★★★★

(余裕を持って5~6時間程度の山歩きができる体力が必要です。)

[集 合] 吾妻西エリア **9:30** グランデコスノーリゾート西ウイング内
 磐梯エリア **9:15** 集合場所はお申し込み後にご案内いたします。
 安達太良東エリア **9:00** あだたら高原スキー場センターハウス内

※もくもく自然塾以外の施設へのプログラムに関するお問い合わせはご遠慮ください。

[参加費] **8,500 円** (税込) /名

[行 程] <吾妻西エリアの例>

9:15~ 受付 ※出発できる準備をしてご集合ください。
 9:30 ブリーフィング (行程の説明、装備チェック、準備運動、リフト券の購入など)
 9:45 ツアースタート (ハイクアップ&ライディング)
 15:30 終了

※参加人数によって時間が前後する場合がございます。

バックカントリーLevel2



バックカントリーLevel1 を大盛りにしたような、高低差または距離のあるロングルートへのご案内いたします。これでもかというくらい続くツリーランで、あなたの心と大腿四頭筋が震えること間違いなし！ハイク時間は3~4時間程度、ルートによっては登りの難易度も上がります。

[対 象] 下記の条件を満たす方。

(1) 「バックカントリーLevel1」で2ルート以上経験している。

(2) 「雪山登山基礎講習」の知識編および装備編（または、この5年以内に「雪山登山基礎講習」もしくは同様の講習^{※5}）を受講している。

※5 「雪山登山基礎講習」以外の講習を受講した方は、受講したことを証明できる書類をご提出ください。

(3) 今シーズン中に1回以上「バックカントリーLevel1」に参加している。

(4) 担当ガイドから合格判定を受けた。

(5) バックカントリースノーボード・スキーに適用される、遭難捜索費用が補償される山岳保険に加入している。

[開催日] 2022年1月8日（土）～4月3日（日）の期間で、**参加条件を満たしている方3名様から開催**

※担当ガイドのスケジュールとの相談になります。

[ルート] 吾妻西エリア（滑走技術★★★ 登行技術★★）
 磐梯エリア（滑走技術★★★ 登行技術★★★★）
 ???エリア（滑走技術★★★ 登行技術★★★★）

[体力度] ★★★★★☆（余裕を持って7時間程度の山歩きができる体力が必要です。）

[集 合] 吾妻西エリア **8:30** グランデコスノーリゾート西ウイング内

磐梯エリア **8:15** 集合場所はお申し込み後にご案内いたします。

???エリア **8:00** 集合場所はお申し込み後にご案内いたします。

※もくもく自然塾以外の施設へのプログラムに関するお問い合わせはご遠慮ください。

[参加費] **10,500円**（税込）/名

[行 程] ルートによって異なりますが、概ね15:30くらいが解散時間の目安です。

[備 考] ・レンタル装備がある方、装備に問題がある方、装備の使い方があやしい方はLevel2の合格判定は出しませんのでご注意ください。
 ・ヘッドライトを（電池も忘れずに）ご用意ください。

バックカントリーLevel3



ハイク時間は5~6時間程度。ルートによってはアイゼンが必要となるLevel3。体力はもちろん、登り下りとも確かな技術が必要となります。無事下山できたとき、それまでの裏磐梯バックカントリーでは味わったことのない達成感と充実感があなたの心を満たすことでしょう。

【対象】 下記の条件を満たす方。

- (1) 「バックカントリーLevel2」で2ルート以上経験している。
- (2) 今シーズン中に1回以上「バックカントリーLevel2」に参加している。
- (3) 担当ガイドから合格判定を受けた。
- (4) バックカントリースノーボード・スキーに適用される、遭難捜索費用が補償される山岳保険に加入している。

【開催日】 2022年1月25日（月）～5月15日（日）の期間で、**参加条件を満たしている方3名様から開催**

※担当ガイドのスケジュールとの相談になります。

【ルート】 磐梯エリア（滑走技術★★★★～★★★★★ 登行技術★★★★★）
南会津エリア（滑走技術★★★ 登行技術★★★）

【体力度】 ★★★★★☆（余裕を持って9時間程度の山歩きができる体力が必要です。）

【集合】 集合時間・場所はお申し込み後にご案内いたします。

【参加費】 磐梯エリア **12,000円**（税込）/名
南会津エリア **13,500円**（税込）/名

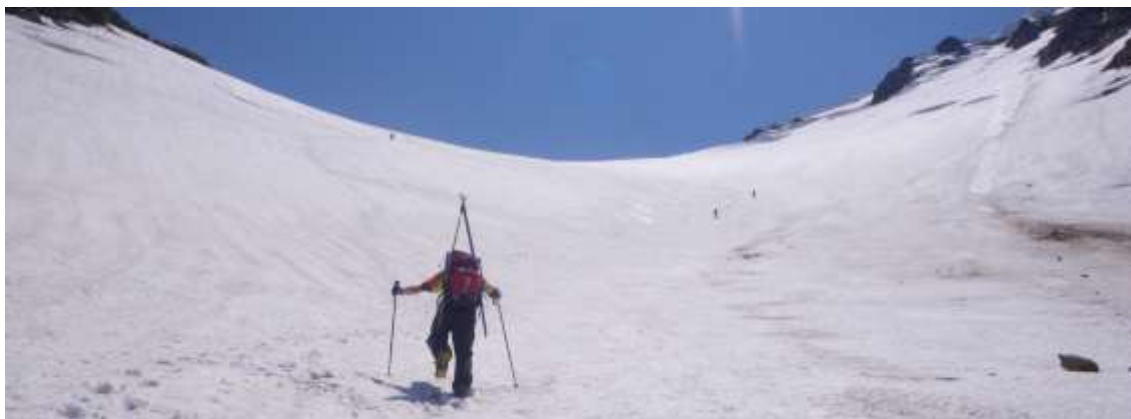
【行程】 ルートによって異なります。

【備考】 ・アイゼンを使用するルートの場合は、前爪がある8本爪以上のアイゼンをご

用意いただくとともに、アイゼン使用時も補償される山岳保険にご加入ください。

- ・ヘッドライトを（電池も忘れずに）ご用意ください。

バックカントリーLevel4



裏磐梯から少し足を延ばし、ハイク時間 7~8 時間程度のビッグマウンテンにチャレンジします。登るだけで1日かかり。登れども登れども辿り着かない圧倒的スケール感で、これまでのあなたの常識は覆されることでしょう。あなたの心が折れないことを祈ります。(笑)

[対象] 下記の条件を満たす方。

- (1)「バックカントリーLevel3」でアイゼンが必要なルートを経験している。
- (2) 今シーズン中に1回以上「バックカントリーLevel3」に参加している。
- (3) 担当ガイドから合格判定を受けた。
- (4) バックカントリースノーボード・スキーに適用される、遭難捜索費用が補償される山岳保険に加入している。

[開催日] 2022年5月中旬～下旬

[ルート] シークレットエリア（滑走技術★★★★ 登行技術★★★★）

[体力度] ★★★★★☆
(余裕を持って11時間程度の山歩きができる体力が必要です。)

[集合] 集合時間・場所はお申し込み後にご案内いたします。

[参加費] 16,000円（税込）/名

[行程] 4:45～ 受付 ※出発できる準備をしてご集合ください。
5:00 ブリーフィング（行程の説明、装備チェック、準備運動など）

5:15 ツアースタート（ハイクアップ&ライディング）

16:30 終了

※参加人数によって時間が前後する場合がございます。

- [備考]**
- ・前爪がある8本爪以上のアイゼンをご用意いただくとともに、アイゼン使用時も補償される山岳保険にご加入ください。
 - ・ヘッドライトおよび予備電池をご用意ください。
 - ・行程が長くなるため、十分な量の行動食および飲料をご用意ください。

バックカントリーツアー装備表

◎：必須

(◎)：ツアーによって、または対象者は必須

○：あると安全・快適に過ごすための装備

△：あると便利

装備	チェック	備考
スノーボード	◎	使い慣れたもの。事前にネジの緩み等の入念なチェックを。スプリットボードの場合はシールも忘れずに。
スノーボードブーツ	◎	履き慣れたもの。
スノーシュー	◎	ハイクアップ時に使用。スノーボードブーツで装着可能なもの。Level1のみレンタル可能（1,800円/日）
伸縮式ストック	◎	ハイクアップ時や緩斜面で使用。Level1のみレンタル可能（500円/日）
ヘルメット	◎	頭部保護のため。Level1のみレンタル可能（500円/日）
ザック（20～30ℓ程度）※	◎	スノーボードを装着でき、携行する装備が入る大きさのもの。Level1のみレンタル可能（500円/日）
アウター（上下）	◎	防水性、透湿性の高い素材のもの。
中間着	◎	フリースなど、軽量で保温性の高い素材のもの。
予備の防寒着	◎	薄手のダウンなど、軽量で保温性の高い素材のもの。
アンダーウェア（上下）	◎	保温性、速乾性の高い素材のもの。綿製品はNG。
グローブ	◎	保温性の高いもの。ライディング用の厚手のものとハイクアップ用の薄手のものを使い分けると便利。予備があってもよい。
ゴーグル	◎	ライディング時に使用。天候により視界確保への影響が少ないレンズのもの。予備があってもよい。
帽子	◎	耳たぶまでしっかり覆うタイプのもの。
靴下	◎	保温性の高い素材のもの。綿製品はNG。
サングラス	◎	雪目防止に。ハイクアップ時に使用。
ネックウォーマー	○	悪天候時に重宝。バラクラバ（目出し帽）なら尚よし。
雪崩ビーコン	◎	雪崩埋没時のレスキューに必要。Level1のみレンタル可能（1,000円/日）
ゾンデ（プローブ）	(◎)	雪崩埋没時のレスキューに必要。「バックカントリーLevel2」以上では必須。
携帯シャベル	(◎)	雪崩埋没時のレスキューに必要。「バックカントリーLevel2」以上では必須。

行動食	◎	チョコレートなど、歩きながらやちょっとした休憩で食べられるもの。多めに用意すれば万一の場合の非常食にもなる。
食事	◎	ごはんものは凍るので冬山には不向き。
テルモスまたは水筒	◎	行動中の水分補給に。暖かい飲み物があるとより快適。
ゴミ袋	◎	持ち込んだものはすべて持ち帰る。
調理道具	△	バーナー、コッヘル、燃料、食材、調味料等。山での食事は一手間かけるのもまた楽しい。
カイロ	○	食事中や緊急時の防寒対策として。
携帯座布団	○	お尻を冷やさないように。これ1枚で食事が快適に。
医薬品	○	各自で必要なものを用意。
ヘッドライト	(◎)	夜間の行動や、万一の場合の備え。予備電池も忘れずに。「バックカントリーLevel2」以上では必須。
アイゼン	(◎)	「バックカントリーLevel3」「バックカントリーLevel4」ではルートによっては必須。8本爪以上で、前爪があるもの。必ず事前に着脱の練習をしておくこと。
ロールペーパー	○	トイレ時や食器を拭く場合に使用。小屋泊ツアーでは必須。
携帯灰皿	(◎)	喫煙者は必須。灰もすべて持ち帰ること。
山岳保険証券	◎	バックカントリースノーボード・スキーに適用される、遭難捜索費用が補償される山岳保険にご加入ください。当日確認いたします。

<ご注意ください！>

- (1) 装備表の内容はあくまでガイドツアーの装備であり、個人で行く場合の装備としては不足しています。
- (2) スキーで参加される方は、装備表のスノーボードに関する部分を自分のスタイル（山スキー＋シール、テレマークスキー＋シール、アルペンスキー＋スノーシューなど）に合わせて置き換えてください。

お申し込み方法

1. まず、このプログラム詳細の内容をよくご確認ください。
グループでお申し込みの場合は、代表者も含め**参加者全員が必ずご確認ください。**
2. 次に、ツアー開催希望日の**14日前 20:00 までに、お電話** (0241-23-9018) または **Facebook グループ「もくもく山滑塾」**にてツアー開催日をご相談ください。
(ご相談時点で2名以下の場合は、Facebook グループにて参加者の募集をいたします。)
3. 開催が決定しましたら、下記の(a) (b)いずれかの方法で**参加申込書**をご入手ください。
 - (a) ホームページから参加申込書(PDF ファイル)をダウンロードする。
 - (b) 参加申込書を自宅に郵送してもらう。
4. 書類内に記載されている「**参加確認書**」の内容をよくご確認の上で**必要事項**を記入後、**FAX** または **Eメール** 添付、または**郵便**のいずれかの方法でお送りください。

※「プリンターがなく印刷できない」または「PDF ファイルの編集ができない」場合は、参加申込書の記入内容を漏れなく Eメールにご入力いただきお送りください。

※ツアー開催日の相談なしに参加申込書だけをお送りいただいた場合は申し込みを受理できませんのでご注意ください。（※弊社からの返信もいたしません。）

キャンセルについて

お申し込みを取り消す場合は必ずご連絡ください。
天災、事故（事故証明書をご提出いただきます。）、事件などを除く理由によりプログラムの参加を中止する場合には、下記のキャンセル料を頂戴いたします。

プログラム開始日の7日前から2日前まで	料金の 30%
プログラム開始日の前日および当日	料金の 50%
連絡なしの当日キャンセル	料金の 100%

当日遅刻等により参加できなかった場合や、病気やケガによりお申し込みを取り消す場合も上記キャンセル料の対象となりますので、集合場所・時間の事前確認および健康管理にご留意ください。

FAQ（よくある質問）

Q1. 1名でツアーを開催してもらえますか？

- A. 1名での開催をご希望の場合、日程がはっきりすれば Facebook ページ「もくもく山滑塾」で一旦募集をかけさせていただきます。そこで他にあと2名いらっしゃれば催行が決定しますので、まずはご希望をお知らせください。
また、確実に開催する方法としましては、「プライベートバックカントリーガイド」がございます。

Q2. 自分は経験がありますが、友人が経験がありません。サイドカントリー1日コースと一緒に参加しても大丈夫ですか？

- A. 各ツアーの参加条件を満たしていない方につきましては、不特定多数の方が集まる通常のツアーでは参加を一切お断りしております。
「プライベートバックカントリーガイド」でしたら参加条件を満たしているかどうかに関係なくご案内いたしますのでぜひご利用ください。
ただし、ご希望の全行程を達成できるかどうかは、ご参加いただく皆さまの体力や技術、装備などによりますことをご了承いただければと思います。

Q3. 自信（経験）があるのでバックカントリーLevel○から参加させてもらえますか？

- A. 各ツアーの参加条件を満たしていない方につきましては、不特定多数の方が集まる通常のツアーでは参加を一切お断りしております。
「プライベートバックカントリーガイド」でしたら参加条件を満たしているかどうかに関係なくご案内いたしますのでぜひご利用ください。
ただし、ご希望の全行程を達成できるかどうかは、ご参加いただく皆さまの体力や

技術、装備などによりますことをご了承いただければと思います。

Q4. なぜ GPS 機器でログを録る行為が禁止されているのですか？

- A. 弊社のツアールートは、担当ガイドが時間をかけて下見を重ね見つけ出したオリジナルルートがほとんどです。そのログを録る行為は、レストランの厨房に勝手に入ってレシピを持ち帰るのと変わらない行為だと思いますがいかがでしょうか。GPS や地図アプリ、ログサービス等、技術は日々進歩していますが、それに使い手である人間のモラルが追いついていないのが現状です。そもそも、登山者の必須能力である読図力があれば、ログを録る必要はないはずですが。そこには、「読図能力もない遭難予備軍を増やしたくない」という思いもありますのでご理解いただければ幸いに存じます。

担当ガイド

渡邊 亮（わたなべ りょう）

「ならぬことはならぬものです」を地で行く、会津が生んだサムライガイド。登山だけでなく、バックカントリー、キャニオニング、カヤックなどのガイドも務めるマルチプレイヤー。毎年、年間 220～260 日程度をフィールドで過ごす。福島県内初の山岳レース「裏磐梯山岳耐久レース」の立ち上げにも携わり、2016 年 NHK「おいで、東北」、2021 年 NHK-BS プレミアム「テントを背負って」など出演多数。

ガイド歴 18 年。東北山岳ガイド協会所属。日本山岳ガイド協会認定登山/スキーガイド、日本スノーボード協会認定インストラクター、日本カヌー連盟公認指導員、レスキュー3TRR-T/SRT-I、野外災害救急法 40 時間修了ほか。



参加者限定 Facebook ページのご案内

ツアー最新情報やツアー写真や動画の入手、参加者同士の交流にご利用いただける Facebook ページ「もくもく山滑塾」をご用意しております。

2019/2020 シーズンからどなたでもご登録いただけるようになりましたので、ぜひご利用ください。

Facebook ページへの参加を希望する方は、Facebook で「もくもく山滑塾」を検索してください。ページから参加申請をいただければ、管理者が承認いたします。

お申し込み・お問い合わせ先

裏磐梯 もくもく自然塾

〒969-2701 福島県耶麻郡北塩原村大字桧原字曾原山 1096-439

TEL : **0241-23-9018** (9:00~20:00) FAX : **024-505-4826** (24 時間)

E-mail : **info@moku2-outdoor.com**

URL : **<https://moku2-outdoor.com/>**

2021.11.13「バックカントリーツアー」初版。
※このプログラムの詳細は、予告なく変更される場合があります。

変更履歴